

〈世帯配布〉

学校だより

令和3年2月



朝が来る

努力点特集号

名古屋市立本地丘小学校



HPはこちらから

〈令和2年度 本地丘小学校 学校努力点〉

「伝え合おう！自分の思いを！！」

～ 深い学びにせまる考えをもたせるための手立ての工夫～

名古屋市では、よりよい子どもたちの成長を目指し、学校ごとにテーマを設定し、「努力点研究」という名のもと、研究を進めています。

本校では、今年度、思いを伝え合いながら深い学びにせまることができる子どもたちの育成を目指して取り組みました。感染症対策のため話し合い活動が難しい中ではありましたが、自分の考えを視覚化したり、自らの学びを振り返ったりすることを重視して取り組みました。今回は、今年度の取り組みを全部まとめてお伝えします。子どもたちの成長や、その背後にある先生たちの工夫や頑張りを見ていただけたら幸いです。

努力点授業ができるまで

★ 事前に「目指す子どもの姿」を話し合います！

友達と対話する中で、考えを広げたり、深めたりすることができるようにしたい！

目指す子どもの姿は、学年や単元（教材）によって異なります。そこで、「こうなってほしい」という具体的な姿を部会で話し合います。そして、指導の計画を立てたり、毎時間のめあてを設定したりします。



★ 授業を見合って、成果と課題を見つけます！



各学級の授業の様子は中をご覧ください

★ 授業を振り返り、その後の実践に生かします！

友達との対話で、新しい考えが生まれていたね。今後も積み重ねていけるといいね！

授業の記録を基に、目指す子どもの姿に近付くことができたかを検討します。よくできていた点は共有し、他の学年でも応用できるようにします。また、次の授業づくりにつながる課題も洗い出し、よりよい授業を目指して改善を図ります。このように学習指導は、日々の積み重ねを大切にしています。今後も分かりやすい授業を目指して、地道に取り組んでいきます。

